



NPO法人 あすみが丘国際交流

# Newsletter



ドイツズラン

フィンランドの国花

No.93 2023.9.30 発行 会員数 713 名 (2023.2.19 現在)  
住所 〒267-0066 千葉県緑区あすみが丘 4-1-6 エクレール土気 101  
TEL/FAX:043-294-9551 E-Mail:aifs@eastcom.ne.jp  
ホームページ:<https://www.npo-aifs.org/>

北米や欧州、アジアを猛暑が襲い、世界の気温が過去最高を大きく更新した今夏、ようやく朝晩は暑さが和らぎホッとしています。AIFS ではそんな猛暑の中、サマーフェスティバルやスクールビジットなど 4 年ぶりのイベントを開催しました！

## とけサマーフェスティバル報告

「とけサマーフェスティバル」が 8 月 19 日、20 日に亘り開催されました。フルスペック（打上げ花火付き）は 4 年ぶりの開催とあって創造の杜公園の参加者は通常の倍近くまで集まりました。その結果、AIFS のテントで行った子供向けのゲームも大変好評となりました。その一方、2 日間とも猛暑日となった影響で、対応する AIFS のスタッフが複数人体調不良となり課題もありました。2 日目はゲームが完売となったため、早めに切り上げることになりましたが、ヨーヨー釣りやスーパーボールすくいに参加した子供達はとても楽しそうで嬉しかったです。尚、今回企画しました映像を使った世界の紹介等については秋のプラザまつりで改めて行う予定です。ご協力下さいましたボランティアの方々、大変お疲れ様でした。この場を借りて御礼申し上げます。

担当 金子



## ホームビジット報告

実施日時：2023 年 8 月 19 日 午前 10：00～午後 5：00

訪問外国人：6 名 受け入れ家庭：2 家族

4 年ぶりの開催となりましたホームビジット。市内の留学生があすみが丘の一般家庭を訪問し 1 日を一緒に過ごす企画です。今回は、6 名の留学生を 2 組のご家庭で受け入れていただきました。ご協力に感謝申し上げます。

猛暑の真っ只中でしたが、それぞれのご家庭のアイデアで有意義な時間を過ごされたようです。

受け入れて下さったご家庭の感想を頂きましたのでお届け致します。

～ホームビジットを受け入れて①～

ホームビジットで、3人の留学生を受け入れました。

中国のB君は4時間、スリランカのCさんは9時間かけて、直行便で来日したそうですが、ロシアのA君は直行便なら3時間かからないのに、制裁の影響で、バンコク、ハノイを経由して40時間の長い旅になったそうです。何だか世界情勢を反映したようでした

3人とも、4月から日本語学習を始めたそうで、時にトンチンカンな問答もありますが、習得速度は速く思えます。

まず九十九里の本須賀海岸に行きました。内陸の地方都市で育ったB君は、どんどん海に入って行って、半ズボンが腰までびしょり。スリランカの港町からきたCさんも、「こんな海は見たことがない」と、貝を拾ったり、波しぶきも気にせず、海に入っ

て行きます。A君も、二人に引っ張られて、大はしゃぎでした。

昼食は九十九里ハーブガーデンのイタリア料理店を選びました。テラス席のある開放的な雰囲気心地良い店で、会話も弾みました。

自宅に戻って、地図を広げ、互いの出身地などを説明しながら、お茶タイム。創造の杜のお祭りに連れ出し、露店で「かき氷」を食べて、ひとしきりはしゃぐと、あっという間に一日訪問が終わりました。

若い人は、文化の違いを超える、若者らしい共通項も多いと思います。打ち解けると、みんな個性的で純情に思えます。受け入れる側にも勉強になる良い機会と思いました。

田辺



～ホームビジットを受け入れて②～

8/19 猛暑の中モンゴルのズラさん、ミャンマーのメイさん、ベトナムのヴァンさんが我家に遊びに来てくれました。3人共同日本語学校で日本滞在1年です。昼間は日本語の勉強に励み、下校後はそれぞれ飲食店、介護施設で働いている頑張り屋さん達ばかり。会話は全て日本語でした。息子と久しぶりに帰省した娘夫婦と6ヶ月の孫も合流しても賑やかで楽しい時を過ごしました。

留学生3人は日本の一軒家に入るのは初めてで、リビング、和室に興味津津、自国の家の様子、それぞれの家族の事、アルバイトの話を一生涯懸命日本語で話してくれました。

一番喜んだのは浴衣を着たときでした。3着家にあつたので好きな柄を選んでもらい着せてあげると、とても似合っていて華やかな浴衣姿の3人は満面の笑みで記念撮影となりました。その後息子の案内で創造の杜のお祭りへ出かけ夏の面白いホームビジット体験になったのではと思います。私もモンゴル、ミャンマー、ベトナムの国が身近になりました。

ありがとうございました。

西井 有子





## スクールビジット報告～留学生の県立土気高校訪問～

実施日時：2023年8月29日 午前9：30～午後4：30

参加者：3H日本語学校 9名（中国、韓国、ベトナム、ミャンマー、アメリカ、フィリピン、インドネシア、モンゴル）  
双葉外語学校 5名（インド、フィリピン、スリランカ、フランス、韓国）  
県立土気高校 生徒会 6名、茶道部 8名、書道部 3名、工芸部 3名、剣道部 6名、柔道部 4名、  
ギター部 7名、吹奏楽部 20名、教職員 19名  
AIFS 8名（理事2名、ボランティア6名）

コロナ禍で4年振りの開催となった国際交流イベント“スクールビジット”。

市内の日本語学校で日本の大学、専門学校進学や日本企業に就職を目指す留学生14名が地元の県立土気高校を訪問。夏休み終盤の忙しい時期にも拘わらず準備万端で大勢の生徒さんや先生方に歓迎して頂きました。同高校のクラブ活動見学・体験を通じて、双方が異文化体験・国際交流を楽しみ有意義な一日となったようです。

土気駅から留学生達は順次会員・ボランティアの車に分乗して土気高校正門に到着。3階の特別教室に案内され着席すると、生徒会代表が流暢な英語で歓迎スピーチ。校長先生の挨拶に続き留学生がこれまた流暢な日本語で自己紹介を行いました。

午前の部で最初に訪れたのは茶道室。着物姿の生徒からお点前の手ほどきを受け抹茶とお茶請けの和菓子を頂きご満悦。でも、その後正座から立ち上がるのに苦労している姿を散見。剣道場では防具を着けた剣士の模範演技の迫力に感動。実際に竹刀を持って面、胴、小手を真似るも迫力無し。隣の柔道場に移動して乱取りを見学。女子生徒が男子生徒を豪快に投げ飛ばすのを見て一同唖然！

一転して訪れたのは静かな書道室。机上に用意された毛筆で半紙に易しい漢字を書いてみた。漢字文化のあるアジア系の留学生には意外と上手に書ける人もいました。午後の部は、学校近くのレストランで賑やかな昼食会の後に工芸部を訪問。部員の陶芸作品を観た後、「絵付け」に挑戦。予め部員たちが素焼きした湯飲みや茶碗に好みのデザインや文字を描きました。窯焼き完成した作品は後日記念品として頂けると聞き一同大喜び。

次に訪れたのはギター部の合奏と吹奏楽部のプラスバンドコンサート。昼食後の留学生達は弦の音色にまどろみ、またプラスバンドの迫力に圧倒されていました。

プログラムのフィナーレは待望の留学生と高校生のフリートーク交流会。凡そ50人の留学生と高校生達が席を隣り合わせて、今日のイベントの感想やら学校生活、日常生活での疑問や興味をフランクに意見交換して大いに盛り上がりました。

今回は、11ヶ国もの多彩な留学生が参加し、他方土気校生徒さん達が冒頭より積極的に説明、話し掛けをしてくれ、終始和やかな雰囲気で大いに盛り上がりました。

ここにボランティア始め関係者のみな様に感謝申し上げます。 担当理事 小林芳樹



スクールビジットの様子が千葉テレビで放映されました！下記リンクをクリックして、ぜひご覧下さい！

<https://www.youtube.com/watch?v=zEsN70MVAEQ>

## 花いっぱい活動

千葉市緑政課の主催する花壇コンクールに参加しました。9月15日にはその審査員が来られました。

市から6月末に5種類の種が配られ、それを5名の理事、スタッフ、ボランティアが家で播種から行い、8月初旬に事務所前の道路樹花壇に移植し育てたものです。この暑い夏は花にも厳しすぎる環境で、なかなか思うように育ちませんでしたが携わって下さった方々には大変な作業だったと思います。ご協力下さいました皆さまに感謝申し上げます。



各家庭でポットにて育種



8月道路樹花壇に移植



9月かなり育ちました！



千葉市の審査員お二人と金井理事長

### ふる郷コンサート vol.2～あすみが丘プラザにて開催～

開催日時：10月7日(土) 14:00 開演  
場 所：あすみが丘プラザ 1F ロビー  
演奏楽器：バイオリン、ピアノ  
曲 目：日本唱歌、讃美歌、愛の歌他  
入場無料

昨年、プラザ始まって以来の聴衆(100余人)が集まりました  
大好評の演奏会が今年も行われます！  
今回はバイオリンに加え、新進気鋭のピアニストも加わり  
皆さんお馴染みの美しい曲を中心に演奏致します。

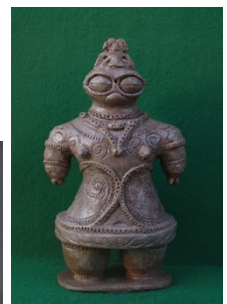


### 展示会 第9回陶楽会作品展 (千葉県生涯大学校 OB)

開催期間：10月17日(火)～22日(日) 10:00～16:00 (最終日 15:00 迄)  
場 所：アートギャラリー 古屋敷  
住 所：大網白里市下ヶ傍<sup>さげほうじ</sup>60  
展 示 品：陶芸作品、絵画、切り絵、写真他  
(販売品あり)

入場無料  
担 当 者：田川哲夫 080-5069-6563

コロナで昨年は中止、会員も当初の3分の1まで減りましたが、  
作品を披瀝する誘惑には勝てず、役割を分担し直し、陶芸展を  
開催することになりました。清秋の候ごゆるりと作品をお楽しみ下さい。



お知らせ ・プラザまつりに参加決定！ボランティア募集します！日時：11月25日(土)・26日(日)

・11月、花の植え替えを行います。「土気駅前」、「あすみが丘国際交流事務所前」

詳しい日程はホームページにて11月初旬に公開しますのでご覧ください。 ※プラザまつり、花植えのボランティア申し込みは巻頭  
のあすみが丘国際交流の電話、FAX、メール、ポストへの投函にてお願いします。

あとがき：7月インドでG20が開催。進まない歩みに暗澹たる思いです。冒頭の写真は3年連続SDGs第1位のフィンランド、興味を失わずに行きたい。坂本